



ほんとかうそか？

ほ乳動物

日本語訳 ● 田中薫子

*添付の日本語訳では、本書の内容の理解に役立つようにするために、英語からの直訳ではなく、言葉を補ったり、意識したりした部分があります。

P5 ▶ 犬はコウモリ、イルカ、カンガルーと同じ仲間だ。ほんとかうそか？

P6 ▶ ほんと！

犬、コウモリ、イルカ、カンガルーはみんな、「ほ乳動物」(日本語訳注：ほ乳類ともいう)だ。ほ乳動物というのは、赤ちゃんがお母さんのミルクを飲んで育つ動物のことをいう。ちゃんとした毛が生えているのは、ほ乳動物だけだ。(たとえば、ミツバチは体がふさふさして見えるけれど、そのふさふさは毛とはちがうものなんだ。)

P7 ▶ ほ乳動物は、^{こうおんどうぶつ}恒温動物だ。それはつまり、ほ乳動物の体温は、だいたいいつも変わらない、ということ。ほ乳動物の脳は、ほかの動物にくらべて大きく、複雑になっている。

P9 ▶ 魚、鳥、ヘビ、カエルはどれも、背骨があるので、ほ乳動物だ。ほんとかうそか？

P10 ▶ うそ！

ほ乳動物にはみんな背骨がある。でも、背骨があるからといって、ほ乳動物とはかぎらない。背骨のある動物の

ことを、「せきつい動物」という。

P11▶ほ乳動物は、せきつい動物の中の分類のひとつなんだ。
ほかの分類には、魚類、鳥類、は虫類（ワニやヘビ、トカゲなど）、そして両生類（サンショウウオやカエル、ガマガエルなど）がある。

P12-13▶ほ乳動物がいるのは、陸だけだ。ほんとかうそか？

P14▶うそ！

ほ乳動物は、だいたいどこにでもいる。アザラシやクジラなど、海の中を泳ぐほ乳動物もたくさんいるよ。

P15▶ただ、ほ乳動物はみんな、空気をすわないと生きていけない。クジラのように、水中でくらすほ乳動物は、ときどき海面に上がって、空気をすっている。

P16▶卵をうむほ乳動物もいる。ほんとかうそか？

P19▶ほんと！

ほ乳動物はふつう、赤ちゃんをうむ。でも、卵をうむほ乳動物も、2種類いる！ カモノハシと、ハリモグラだ。

P20▶ほ乳動物は空を飛べない。ほんとかうそか？

P23▶うそ！

空を飛べるほ乳動物もいる。コウモリだ！ モモンガやフクロモモンガもほ乳動物だけれど、この2種類はちゃんと空を飛んでいるとはいえない。短い間、グライダーのように空中をすべっていくだけだ。

P24▶ナマケモノは、雨季には緑色になる。ほんとかうそか？

P25▶まって……なあに？

P26▶ほんと！

ナマケモノの体の毛は、灰色か茶色だけれど、雨季に

は、藻類そうるいが生えて緑色になる。藻類は、小さな生きもの的一种だ。熱帯雨林の中で暮らしているナマケモノは、体が緑色になることで、まわりにとけこみやすくなる。そのおかげで、ナマケモノをえものにする大型の鳥や、ねこ科の動物に、見つかりにくくなるんだ。

P28▶ゴリラはうれしいとき、ゲップをしてみせる。ほんとかうそか？

P31▶ほんと！

ほんとだよ！ ゴリラは体が大きな類人猿るいじんまで、見た目はこわそうだけれど、やさしい動物なんだ！ 仲間がいるほうがいいみたいで、ほかのゴリラにかまってもらえると喜ぶ。うれしいときは、笑う代わりに、ゲップをするんだって！

P32▶ラクダは、こぶのなかに水をたくわえている。ほんとかうそか？

P34▶うそ！

ラクダのこぶの中身は脂肪しぼうだ。食べものや水が見つからないときに、その脂肪がエネルギーに変わるんだ。ラクダは水を飲まずに、何日も生きられる。1カ月以上もだいいじょうぶなことだってある！

P36-37▶最大さいだいのほ乳動物は、シロナガスクジラだ。ほんとかうそか？

P38-39▶ほんと！

シロナガスクジラは、今まで地球にすんだことがあるすべての生きものの中でも、いちばん大きい——最大さいだいの恐竜きょうりゅうよりも大きいんだ！ シロナガスクジラは、100フィ

ート（30メートル）もの長さに育つ。体重は30万ポンド（140トン）以上にもなるよ。

P40▶チーターとライオンとトラは、ほぼ同じ速さで走る。ほんとかうそか？

P42-43▶うそ！

チーターは、陸でいちばん足が速い動物だ。走る速度は、時速50から70マイル（80から110キロメートル）。高速道路を走る車と同じくらい速いってことだ！ ライオンもトラも、速いには速いけれど、チーターにはとてもかなわない！

P45▶ネズミはチーズが大好き。ほんとかうそか？

P46▶うそ！

ネズミはすばらしく鼻がきく。だから、においがきついものは苦手なんだ！ チーズを食べることもあるかもしれないけれど、それよりもずっと、くだものやパン、クラッカーのほうが好きだ。ネズミはするどい歯で、ふくろや箱を食いやぶって、中の食品を食べてしまえるよ。

P48▶マダラスカנקというスカנקの仲間は、体操がとくいだ。ほんとかうそか？

P50▶ほんと！

マダラスカנקは、くさいスプレーを放つ前に、上手に逆立ちをしてみせるよ！ くさいスプレーは、ほかの動物を追いはらうために使うものだ。マダラスカנקは、みごとに逆立ちをしてみせることで、敵に「あっち行け、さもないとひどい目にあうぞ」と伝えているんだ。

P52▶雄牛は、赤い色にひきつけられる。ほんとかうそか？

P55▶うそ！

スペインやポルトガルでおこなわれている闘牛では、マタドール（闘牛士）がよく、雄牛にむけて赤い布をふっている。でも、雄牛には色がわからない！ 布の動きにひきつけられているだけだから、色は、何色でもかまわないんだ。

P56▶サイとカバは、近い仲間だ。ほんとかうそか？

P58▶うそ！

サイとカバは、体の形こそにているけれど、サイはカバよりもウマに近い。カバは、ブタ、ラクダ、ウシに近いよ。

P61▶カンガルーは「有袋類」だ。つまり、お母さんのおなかについた、ふくろの中で、赤ちゃんが育つ。ほんとかうそか？

P62▶ほんと！

有袋類の赤ちゃんは、生まれたばかりのころは、とても小さくて、かよわい。だから、ひとりで動きまわれるようになるまでは、お母さんのふくろの中で育つんだ。生まれたてのカンガルーの赤ちゃんの大きさは、1インチ（2.5センチメートル）くらいしかない！ コアラやオポッサムも、有袋類の仲間だ。

P64▶キリンは自分の耳をなめられる。ほんとかうそか？

P67▶ほんと！

キリンは、長い舌で木の枝から葉っぱをちぎりとって食べる。とても長い舌だから、耳にも届くんだ！ キリンの舌の長さは、18インチ（46センチメートル）ほど。

もっと長いこともある。

P68▶オポッサムは、木の枝にしっぽを巻きつけて、ぶらさがったまま、ねむる。ほんとかうそか？

P70▶うそ！

オポッサムは木の上ではなく、だいたい地上で暮らしている。でも木のぼりは上手で、食べものをさがすときや、かくれたいときにはのぼる。長いしっぽは、のぼるときにバランスをとるのに便利だ。

P73▶トラは、皮膚にもしま模様がある。ほんとかうそか？

P74▶ほんと！

トラの皮膚には、毛とおそろいのしま模様がついているんだ！ 指紋しもんがそっくり同じ人が2人といないように、トラのしま模様も、1頭1頭ちがっている。

P77▶ゾウはなんでも覚えている。ほんとかうそか？

P79▶ほんと！

ゾウは記憶力がすごくいい。特に、顔を覚えるのが得意だ。ずっと昔に会ったきりのゾウの顔も、覚えていたりするよ。ゾウのすぐれた記憶力は、見知らぬ相手から身を守るのに役立っている。

P80▶コウモリは目が見えない。ほんとかうそか？

P83▶うそ！

コウモリは目が見えないと思っている人がいるけれど、色の区別がつかないだけで、みんな見ることができるし、とても目がいい種類も多い。コウモリは鼻と耳もすぐれている。また、多くのコウモリは、「エコーロケーションほんきょうてい（日本語訳注：反響定位）」を用いてまわりのようす

を感じとる。エコーロケーションとは、動物が自分で発した音が、まわりのものに当たってはね返ってくるのを聞いて、どこに何があるかを知ることという。

P84▶コアラは一日じゅう、ほとんどねている。ほんとかうそか？

P87▶ほんと！

コアラはほかのどの動物よりも、長い時間ねむる。毎日18時間から22時間、ねているんだ！

P88▶ほ乳動物はあまりかしこくない。ほんとかうそか？

P90▶うそ！

地球で特にかしこいとされる動物の中には、ほ乳動物がふくまれている。人間もほ乳動物だ！ 類人猿は、手話を教わることで、人と話ができるようになる。イルカはイルカどうして会話をする方法を持っている。ほ乳動物は、頭がいいんだ！

P92▶知ってる？

◎シロナガスクジラは、鳴き声も最大（日本語訳注：最大級レベル）。その声は、何百キロもはなれたところにも届く。

◎ねこ科の動物はだいたい、ぬれるのが好きじゃない。でもトラはちがう！ 暑いときは泳いでいるよ。

◎ヒツジには、胃ぶくろが4つある。

P93▶

◎チンパンジーたちは、おたがいを思いやっているしるしに、ハグをする。

◎ジャイアントパンダはものすごく大食いだ。タケノコ

なら1日に85ポンド（39キログラム）も食べるよ！
◎ほ乳動物の種類は、5,000種をこえる（日本語訳注：
数については諸説あり）。

*本書のP10の英文中の（VUR tuh brayte）のような表記は、直前の英単語の発音を補助する表記です。日本語訳にはふくみません。

*本書のP2、P94～P95（Index）、P96（Acknowledgments）は、日本語訳にはふくみません。

*添付の日本語訳で、（日本語訳注： ）の部分は、内容の補足事項です。

くもん出版

〒108-8617 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル13F 電話03-6836-0301（代表）
ホームページアドレス <https://www.kumonshuppan.com/>